

港まちづくり協議会ニュース

第54号（平成23年1月5日発行）

冬のイベント事業

『みなとイルミネアート2010』を開催しました！

イルミネーションと手作りリースで彩られた
華やかな冬のみなと

■アクアブルーの街路樹イルミネーション

○点灯期間：平成22年12月3日（金）～平成23年1月10日（月）

○点灯場所：築地口駅・名古屋港駅周辺の江川線街路樹

今年は昨年よりもエリアを拡大し、名古屋港の玄関口である築地口から名古屋港へと向かうメインストリートを、アクアブルーの街路樹イルミネーションが華やかに彩りました。

■みんなのクリスマスリースがまちを彩る

○クリスマスリース教室：平成22年11月20日（土）、21日（日）

○クリスマスリース展示：平成22年12月10日（金）～12月16日（木）

展示場所：江川線沿いの商店・企業、築地口の商店など
名古屋港ポートハウス（12月25日まで）

ポートハウスで実施したリース教室、トワイライトスクールや学童保育所での出張教室など、たくさんの地域の方々にご協力いただき、約280個のリースが出来上がりました。

今年は昨年のヒバにミモザも加わって、参加された方それぞれの、個性豊かな素敵な作品が揃いました。

皆さんが作ったリースは、名古屋港ポートハウスや、江川線を中心とした協力店舗・企業などの前に設置され、街路樹イルミネーションと共にまちを賑やかに飾りました。また今年は、街路樹イルミネーションやリースを展示した場所の紹介とともに、名古屋港周辺のイルミネーションやイベントも紹介するマップを作成しました。展示期間中、ご自分のリースを探しながら、みなとのまちをそぞろ歩きしていただけたでしょうか。

「みなとイルミネアート」にはみんなとイルミネーションを作り上げるという想いも込められています。また来年も、皆さんと一緒にみなとまちを美しく彩り、たくさんの方にみなとの冬の夜を楽しんでいただける事業を行いたいと思います。

ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



江川線を彩る樹木イルミネーション



今年はポートハウスでリース教室を開催



学童でのリース教室、みんな真剣です



みなとイルミネアートのかわいいプレート



商店や企業の軒先に飾りました

『まちづくり先進事例視察・瀬戸市「陶のあかり路」』を実施しました。

市民参加型の取り組みを学ぶ

昨年に引き続き、今年もたくさんの皆さんにご参加いただいた冬のイベント事業の「みなとイルミネート2010」。今年は、みんなで作ったクリスマスリースを街中に飾る企画で、リースを地域の商店や企業に展示しました。この取り組みを来年につなぎ、より魅力的なものにするために、市民参加型のイベント事業が盛んな瀬戸市へ視察に行ってきました。

瀬戸市では、毎年12月に全国からの公募やワークショップで作られた陶器やガラスのアート作品を瀬戸の街中に飾る「陶のあかり路」を行っており、今年で4回目となります。

当日は、瀬戸市のイベントに関わっている方々のお話を聞き、市民参加型ワークショップで実際に行われている陶製あかりの絵付けを体験しました。その後、夕暮れの中、まちを歩いてまわり、実際に飾られているあかりを見学しました。瀬戸市ではこの「陶のあかり路」以外にも、地域の歴史的・文化的資源に光をあて、まち全体を博物館に見立てた「まるっとミュージアム」構想のもと様々なイベントが開催されています。地域の方や市役所の方の熱い想いを聞き、みなとの地域資源は何だろう？どんな風に生かせるんだろう？と議論しました。今後のみなとの冬のイベントを考える上で参考になったのではないのでしょうか。

- 開催日時
平成22年12月12日(日)
- 視察先
愛知県瀬戸市「陶のあかり路」
- 参加人数
45人



こどもも楽しめる陶製あかりの絵付け体験



夕暮れに浮かび上がるあかりのオブジェ

『みなと防災勉強会』を実施しました。

地域の防災力アップを目指して

昨年度の視察で訪れた、京都市朱雀第八学区の地域自主防災会・専門協力員でいらっしゃる太田興さんをお招きして、「みなと防災勉強会」を開催しました。

まずは太田さんより朱八学区の取り組みについてお話を伺いました。「自分たちの町は自分たちで守る」という意識を持ち、わかりやすい情報提供で地域の方へ災害の危険性を知ってもらう様々な取り組みを紹介していただきました。

その後、各町内会単位でテーブルを囲み、防災の面で自分たちの町内で問題だと思うこと、太田さんのお話を聞いて参考にしたいことなどを議論しました。どのグループも活発に意見が交換され、地域の方々の防災に対する意識の高さが伺えました。また、出された問題点について具体的なアドバイスを太田さんよりいただき、有意義な時間となりました。

2月には、第2回目の勉強会を予定しています。地域の防災力を高めるために、多くの方のご参加をお待ちしています。

- 開催日 平成22年12月18日(土)
- 会場 港湾会館 第1会議室
- 講師 京都市朱八地域自主防災会 専門協力員 太田興さん
- 参加人数 85名

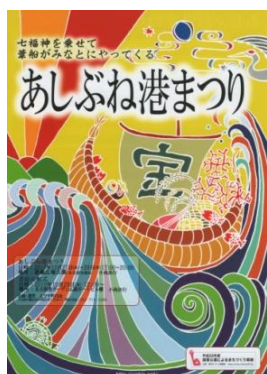


講師の太田さんも交え活発な意見交換が行われました

提案公募によるまちづくり事業

『あしぶね港まつり』が開催されました！

企画・運営 えびす町内会



手作りの葦船が港から出航！

- あしぶね港まつり
開催日時：平成22年10月27日（水）
11月1日（月）
開催場所：港橋広場公園
- 出航式
開催日時：平成22年11月3日（祝）
開催場所：名古屋港



手作りされた葦船の全景。長さ12mもあります！

COP10開催期間中に、久屋大通り公園で手作りされた、大きな葦船が港にやってきました。

港橋広場公園では2日間にわたり、葦船で太平洋、大西洋を航海した冒険家の石川仁さんのトークショーや、葦を使った葦ペンづくりワークショップなどが開催され、葦から自然環境を考える機会となりました。

台風の影響で、出航日の変更というハプニングもありましたが、秋空の広がる晴天のもと、たくさんの人に見守られ無事に出航式が行われました。名古屋港から約4日間かけての伊勢までの旅は、無事大成功に終わり、各種のメディアでも話題となりました。



伊勢に向けていよいよ出航です。

提案公募によるまちづくり事業

『こどもミュージアムがやってくる』が開催されました！

企画・運営 西築地 路地裏遊びの会



世界各国、大小様々、一日だけのおもちゃ博物館

- 開催日
平成22年11月28日（日）
- 場所
西築地小学校 体育館



みんなでログハウスを組み立てました。

まちの縁側づくり事業で、日本の昔遊びの事業「やんちゃ横町」を企画している「西築地路地裏遊びの会」によるイベントが開催されました。

普段の「やんちゃ横町」とは違い、日本の遊びの他にも世界各国の大小様々なおもちゃが登場して、会場の体育館は色とりどり、おもちゃ箱をひっくり返したような楽しい空間となりました。こどもたちは、自分の好きなおもちゃで、それぞれに夢中な様子でした。

また、ログハウスを作るワークショップや民族衣装体験もあり、遊びを通して暮らしや文化のことを学べる機会になったのではないのでしょうか。

「やんちゃ横町」は、引き続き2月まで毎月1回開催されています。詳しくは裏面をご覧ください。



体育館中に様々なおもちゃが登場！

『あそびの広場 やんちゃ横町(後期)』が始まりました。

企画・運営 西築地 路地裏遊びの会



寒い冬に、体を使った昔遊びでぽかぽか元気に！

寒くて体が縮こまるこの季節、体を使った昔ながらの遊びは外でもぽかぽか、元気になることができます。今後も、1月、2月と毎月開催予定です。ご家族でぜひ遊びにお越しください！

■今後の予定 平成23年1月30日(日)、2月27日(日) 毎回10:00～15:00

毎回登場する遊び:こま、ペーごま、まりつき、ディアポロ

各月の遊び:1月 竹返し、2月 おりがみ

■会場:元町公園・西築地コミュニティセンター ■参加費:無料(講習会も全て)

*1月30日 10:00～12:00 : 大人向け「竹返し・南京玉すだれ講習会」
先着30名・申込み先 TEL 052-661-3671(日本独楽博物館内 藤田)

提案公募によるまちづくり事業

『港・西築地ぶらり旅』が開催されます。

企画・運営 ぶらり港旅 ～港活性化研究会～



西築地の魅力を再発掘

10月に開催された「港まちあるきイベント」では、名古屋学院大学の学生が地域の方と一緒に築地口から名古屋港へ至る西築地地区を散策し、見どころを紹介する港マップを作成しました。今回のイベントでは、この散策コースを紹介し、港や西築地地区の魅力についてディスカッションを行い、西築地地区の新たな魅力を発掘していきます。

■日時:平成23年1月22日(土) 13:30～15:30

■会場:名古屋学院大学日比野キャンパス「カフェ マイルポスト」2階

■定員:30人(申し込み不要) ■参加費:無料

■お問合せ先:名古屋学院大学地域連携センター TEL:052-678-4085

第59回会議

日時:平成22年8月31日(火)

午後6時31分～午後7時44分

1. 港湾会館さよならコンサートについて
○大盛況のうちに終了した様子、アンケート結果、DVDで記録が残されることの報告が行われました。
2. 冬のイベント事業について
○平成22年度冬のイベント事業の概要(案)として、樹木イルミネーションのデザイン(素案)と参加型イベント企画について説明が行われ、審議の結果、議論の内容を踏まえて、企画案を作成することになりました。
3. 事業計画作成部会報告について
○第2回事業計画作成部会の結果と、今後の基本方針についての報告が行われました。
○予算検討の方針については、第2回事業計画作成部会の報告のとおりとすることが決定されました。
○港まちづくり協議会事業の企画・検討・決定プロセスを明示したロードマップの作成を検討することになりました。
4. その他
○「名古屋市へ要望する事業」についての進捗報告が行われました。
○まちの縁側づくり事業の「水族館」、「NOSS」のそれぞれの企画案について進捗報告とPRが行われました。

□港まちづくり協議会では、ポートピア名古屋設置に伴い競艇を施行する自治体(蒲郡市など)から名古屋市に交付される「環境整備協力費」を財源とする「港まち活性化事業補助金」を用いたまちづくり事業を、住民と行政との協働により検討・実施しています。協議会の委員は、西築地学区連絡協議会・築地口商店街振興組合・ポートオブナゴヤ商店街振興組合からの推薦を頂いた方々と名古屋市の職員で構成されています。

□港まちづくり協議会の会議は誰でも傍聴できます。傍聴のルール、会議の開催日や会場など詳しくは下記の協議会事務局までお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 受付時間 : 平日9:00～18:00

港まちづくり協議会事務局 〒455-0037 名古屋市港区名港1-14-23 コーラルまるさんビル2階 D号室

電話:052-654-8911 FAX:052-654-8912 Eメール:info@minato55.jp

★上記の事務局に会議資料を設置し、どなたでも閲覧できるようにしています。

★港まちづくり協議会の情報は、インターネットでも見ることができます。

ホームページ <http://www.minato55.jp/>